

エビエ

立川と語ろう 立川に生きよう

June 2025

Écoutez Bien Vol.41 No.483

6

初夏はマルシェの季節





呑処 まご八



驚く大きさ、レバー串

名店の味を引き継ぐ

かつて昭島にあった「焼き鳥 トミちゃん」。残念な閉店のお知らせに、その味を継ごうと、サラリーマン生活に終止符を打って開店した「まご八」さん。タレが自慢で、「トミちゃん」で美味しいと言われたものをしっかり皆さんに提供しています。三大名物は、大きさも味も自慢の「レバー」「ねぎま」に「ハツ」。玉子焼きも、そうそう、ナス焼きも、そのまま「トミちゃん」の味。一度足を運んでみてください。納得します。



「まご八」自慢のお好み焼き ふわふわで軽い!



「トミちゃん」の味を引き継ぐ玉子焼き



ネギまと皮



ナンコツとハツ

※他のお料理はnoteでご覧ください



鳥皮ボン酢



「まご八」の古漬けがおいしいアクセント

呑処 まご八

立川市栄町4-16-26 TEL 070-2217-3908

営業時間 14:00~22:00

定休日 水曜日

ご予約はお電話、LINEでどうぞ。Instagramもやっています。

立川は西多摩のゲートウェイ



青梅はタオルの東京産地

タオルは奥が深いと言われる。
タオル製造メーカー ホットマンの坂本社長に、
「たかがタオル、されどタオル」を聞いてみた。

地や布団側地に転向し、ものすごく盛り上がりました。昭和40年頃には青梅だけで700社近い織物工場があり、そのうち約70社がタオル製造に取り組んでいました。それが、だんだん西洋の文化が入ってくると、夜具地も少しずつ厳しくなり、そこで取り組んだのがタオルだったのです。昭和30年代ですと、タオルは一家に1枚、2枚しかなくて、まだてぬぐいを使ってる時代でした。間違いなく需要は増える、これからはタオルだ、輸出品としても使えるぞ、と。ところが、当時はタオルを織るための機械（織機）が日本で何台と決められていて、登録制だったのです。いくらやりたいと言っても、タオルを織る織機を買う権利すら持てな

いので、タオル事業に取り組めなかったのです。当時すでに福岡県や愛媛県、今治

タオルですね、大阪、三重というタオルの産地があり、そこでその権利は全部使われていました。ようやく昭和34年に、日本としてタオルの機械の権利を5000台増やしますという発表があって、そこに手を挙げて、なんとか120台分を確保しました。それを自社ですべて使うのではなくて、地元の人に声をかけて、タオルと一緒にやろうと誘ったのですが、青梅の人ってなかなか保守的。豊があるうちは夜具地はなくなるとか言って乗ってこなかったら

——明治元年のご創業ですね。

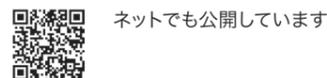
——青梅といえば、布団側地と青梅綿ですよね。

坂本 着物の文化が廃れてきた時に夜具

しいです。結局数社がやってみようかというところで、実際にタオル事業を始めたのは昭和38年でした。そこから徐々に広がっていった、日本のタオルは五大産地、福岡、愛媛、大阪、三重に次いで東京産地となりました。東京産地の基本は青梅です。——今も五大産地は良好なのですか。

坂本 いえ、タオルに限らない話ですが、海外からの安い輸入品が入ってくるようになり、タオル製造はどんどん廃れていって、残念ながら今はもう、東京産地は母体としては私たち1社になってしまいました。もう本当に恐ろしいぐらいの勢いで廃れていって。福岡産地はもうゼロです。三重が2社残っていますね。で、今治が70ぐらいあると思います。大阪もおそらくまだ60ぐらいはあると思いますね。現在タオルの輸入浸透率は83%。国産は、日本で流通しているものの、たかだか17%しかありません。——ホットマンさんは、国内にいくつもの店舗をお持ちですが、立川を意識される理由はなんでしょう。

坂本 青梅は東京でも一番西になります。ここへ入ってくる玄関口はやはり立川なんですよ。青梅にはいろいろなアクティビティがあります。川遊びができたり、カヌーも釣りもできます。川だけでなく山もあり、神社仏閣、有名なところでは御嶽山があります。これだけいろいろなコンテンツがあるのに、なかなか知られていない。泊まる場所も本当に少ない。皆さんになかなか足を運んでもらえない中で、青梅線の起点でもある立川はとても大事な



ネットでも公開しています

場所です。ここを起点に西多摩を広い世界と繋いでもらおうと、大きな多摩という楽しさに溢れた地域になれるのではないかと、間違いなくそうなると思うのです。

——立川には、伊勢丹さんにお店がありますよね。

坂本 はい。百貨店のタオル売り場に商品を卸すのではなく、全国直営店と言って自分たちのスタッフが運営しています。全国63店舗、全部自社スタッフがやっています。その中で、店舗として本社から一番近いのは立川なのです。立川伊勢丹からスタートするイメージです。

——タオル業界もコロナで大変だったと聞いています。

坂本 お中元、お歳暮需要が減ってきていた中に、結婚式もそうでしたが、コロナの影響が特に大きかったのはお葬式ですね。多くの人を集めることがなくなり、家族葬が当たり前になりました。ある意味、大義名分を得たと言いますか、それが当たり前な、スタンダードな姿になりました。我々の業界からすると、何百人と集まるところで、即買いして頂いていたものがスポンと無くなったので、これは正直痛いところではあります。でも、大口のギフトは減ってもパーソナルギフト、プレゼントに近いものはまだまだあると感じています。昔は押し入れに何枚もタオルがありました。今は自分のために使うタオルも買わなければいけない時代になりました。ホームセンターで済ませる人もいますが、せっかくなのでいいタオルを使いたいという人もいます。タオルの価値、どういう違いがあるのかを伝えていくのは重要だと思っています。毎日使うタオルが良質なもので、その時間が豊かになりませんか。例えば値段が2倍しても、3倍長持ちする

坂本 将之さん

ホットマン株式会社 代表取締役。1976年岡山県出身。ジーパンが大好きで、古くなるほど価値が上がる、いわゆるヴィンテージと呼ばれるものに魅了され、どこへ行ったらジーパンの勉強ができるかと信州大学の繊維学部に進学。ジーパンの勉強はできなかったが、卒業時にモノづくりと営業両方を手掛ける会社を紹介してもらった。それがホットマンだった。アウトドアが好きな自分に向いた環境だったこと、モノづくりをしながら自分たちで販売する唯一の繊維メーカーだったことから、初任給の金額も聞かずに入社。タオルを織る部署から、染める部署へ、再び織るところから工場長、マーケティングと歩む中、10年前、38歳の時に社長に抜擢された。創業の田中家が会長や社長であった時を知る者として、創業時の思いを引き継ぎ、若い人材に繋いでいきたいと語る。自分たちで作るタオルへのモノづくりの熱い思い、販売員の温かい心、それらをタオルに込めた、それが社名のホットマンに通じている。

するとか。いいタオルを使う文化が少し広がってくると嬉しいなとは思いますが、——ホットマンのタオルと、例えばホームセンターのタオルとどこが違うのですか。

坂本 世界的にもそうなのですが、一般的なタオルは、まず必ず柔軟剤がたっぷりついた状態で売られています。タオルは柔らかい方が絶対に売れるからです。柔軟剤は決して悪いものではないのですが、表面に膜を張るようなものなので、水を吸いづらくします。だから下ろしたてのタオルは水を吸わないと言われていました。さらに、肌への刺激も強いのでホットマンでは絶対に使用しません。お肌の弱い方など、誰かが使えないタオルは作りたくありませんから。その他にも原材料である綿にもこだわっています。良質な綿を使うことで毛羽落ちを少なく、肌触りを滑らかにしています。また、時間を掛けて徹底的に不純物を取り除く独自製法で圧倒的に高い吸水性を持つ1秒タオルという商品を作っています。——1秒タオル？

坂本 タオルを1cm角に切ってそれを水の中にポトンと落とすと、水を吸って沈み始めます。この沈み始めるまでの速さが、1秒タオルは1秒以内。あっという間に沈み始めます。日本では一応基準があって、日本のタオルの基準が60秒以内となっています。でもうちが圧倒的に速い。実験ですぐ沈まないものをすぐ沈みますとは言えないので、あるメーカーでは水を吸わせる薬剤を使います。そういった薬剤が表面に添加されているタオルは多いです。実験をすれば確かに沈みます。でも、使ってみると全然違うんです。タオルは普段意識しないで使っていると思いますが、例えば糸の太さ、どのぐらいの太さのものを使うのか、密度をどれぐらいにするのか。タ

オルの表面に糸のループ（パイル）がありますが、これの個数を太い糸でざっくり作っていくのか、細い糸でいっぱいにするのかでまったく異なるものになります。なにがよいタオルなのかを徹底的に考え抜いて、あらゆる提案をしているという意味では、たかがタオルですけど、されどタオルなのです。タオルはかなり奥が深いと思えますね。

——いいタオルを長持ちさせるには、どう洗濯したらいいのでしょうか。

坂本 一番いいのは、たっぷりのお水で洗ってあげることです。干す時には、パンパンと振ってから干すと、それだけでも全然違います。振ってパイルの絡まりをほぐすわけです。さらにお勧めしている干し方は陰干しです。室内干しではなく、風通しのいいところで陰干しする。日向に干すときは、早めに取り込むことですね。柔軟剤はお好みですが、お肌への刺激があることとつけ過ぎると吸水性が落ちてしまう可能性があることは意識してください。ホットマンのタオルにはあえてつける必要はないと思います。お客様からは「30年使っています」というお声もいただいています。

——ホットマンのタオルは、ヴィンテージのジーパンみたいですね。

坂本 私が入社した時に言われたことは、「ホットマンのタオルは8分咲き」だということでした。他社さんのタオルは店頭で満開を迎えていると。一番売れる一番いい形にしているわけです。ですから、使っていくとどんどん痩せて毛羽が抜けていく。うちは店頭では8分咲きでいい、使っていくうちに満開を迎えるタオルを作らなきゃダメだということなんですね。ホットマンの根底にある考え方ですが、ものづくりの基本理念ですね。

和やかにステッチマルシェ

玉川上水べりのコミュニティ

オーナーの青木栄司さんにうかがうと、このマルシェ、すでに50回近く開催しているのだそう。年に4回、この次は6月28日に実施予定。ゆったりと流れる楽しい時間が魅力のマルシェです。

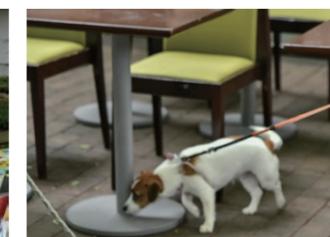
玉川上水をはさんで国立音楽大学の南側に位置するステッチ。カフェがあって、ギャラリーホールがあって、小道のようなスペースで開催されるのがステッチマルシェ。4月26日、少し肌寒い日でしたが、暑くもなく雨にもならず、快適なマルシェ日和。1点もの、ここでしか求められない手作りグッズがずらっと並び、見ているだけでも楽しい。お腹がすいたなあと思ったら、美味しいものをゲット。大勢の人が集まるわけではないけれど、ゆっくりお話ができて、お友達になれることがこのマルシェの最大の魅力です。お客様も出店者も、地元だけでなく遠方から来られています。一度足を運んでみる、あるいは出店するのも一考ですね。本年のスケジュールは、6月28日、9月27日、11月22日に開催予定です。ぜひ!



オーナーの青木栄司さん



サムゲタン ちょっと寒かったので大人気



手作りグッズが並びます

コミュニティカフェ ステッチのスイーツ
火曜、水曜はお休みです

えてびあんの輪

えてびあんはリストのお店にあります。
今月は 幸町・若葉町・栄町
高松町・曙町のお店です。

- 幸町**
 - お米屋さん 大黒屋.....536-0851
 - 松浦商事株式会社.....535-6001
 - 至誠キートンホーム.....538-2323
 - ドイツ製法ハム・ソーセージセーフ工房 535-5009
 - 和洋菓子 たちばな.....537-0347
 - 青梅信用金庫 玉川上水支店 535-3411
 - BS タイヤショップ 佐藤商会 537-0912
 - 古楽の小屋 ロバハウス.....536-7266
- 若葉町**
 - スーパー ヤオコー.....538-1711
 - ありた整骨院.....534-1622
 - カフェ タイニーガーデン.....507-1346
 - カフェ・レストラン てくたく 536-5788
- 栄町**
 - 多摩信用金庫 栄町支店.....536-9711
 - いなげや 立川栄町店.....523-7201
 - チーズ王国 本社.....513-4101
 - 彩食中華 須崎.....507-0981
 - 寝具の石川.....524-1333
 - 手作りパン工房 Bonheur〜ボヌール〜 536-3207
 - メンズカット ヤザワ.....536-8738
 - (株)立飛ホールディングス 536-1111
 - 大型コインランドリー マンマチャオ栄町店
- 高松町**
 - 立飛麦酒醸造所.....527-1894
 - 金田スイミングスクール立川立飛
認定 NPO 法人 育て上げネット 527-6051
 - 米穀・食料品 横町屋.....522-2609
 - サイクルセンタージバタ.....522-3888
 - セイロン風カレー シギリア 507-2418
 - ライブハウス Crazy JAM 529-9507
 - 立川湯屋敷 梅の湯.....522-3800
 - ヘアサロン イトウ.....522-6281
 - 立川伊勢屋 本店.....522-3793
 - 大野サイクル.....523-2061
 - 立川キリスト教会.....526-6826
 - サロン・ケベクア美容室.....527-4716
 - HAIR MAKES たしる.....525-2175
- 曙町**
 - うなぎ しら澤.....524-5061
 - 久住ハウジング(株).....527-8007
 - 不動産 大晋商事.....525-3110
 - 睦乃家.....527-6776
 - ヤマミュージックアベニュー立川 523-1431
 - 蕎麦懐石 無庵.....524-0512
 - あら井館総本店.....522-2957
 - 大衆劇場 立川けやき座.....512-5057
 - 立川伊勢屋 ルミネ店.....524-3395
 - 多摩信用金庫 すまいるプラザ立川店 0120-667-646
 - オリオン書房 ルミネ店.....527-2311
 - みずほ銀行 立川支店.....524-3121
 - コスメドール 辰巳屋.....524-6051
 - 黒毛和牛専門店 焼肉 FUKI 523-0166
 - 宮地楽器 MUSIC JOY 立川北 527-6888
 - レストラン サヴィニ.....525-1662
 - MOTHERS ORIENTAL 528-0855
 - 三上饅頭店.....522-3259
 - ビックカメラ 立川店.....548-1111
 - Charcoal Dining るもん 527-3022
 - 酒亭 玉河.....522-2654
 - 玉屋 KITCHEN.....595-7847
 - ホテルエミシア 東京立川 525-1121
 - カフェ アバン.....527-4479
 - 手打ちそば しえ もと.....529-5468

jorakugajo

真如苑提供番組「常楽我浄」

スカパー! : 529ch

スカパー!で放送の常楽我浄は
スマホアプリ「スカパー!番組表」(無料)で視聴できます。

J:COM 多摩 : 11ch・111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

掲載しきれなかった写真や動画、
詳しい内容はQRコードからどうぞ



みのたちマルシェとティラノサウルス

4月12日、砂川町のファーマーズセンターみののれ立川の北側広場で、賑やかにみのたちマルシェが開催されました。ハンドメイドブースが魅力的なマルシェです。今年は最近流行のティラノサウルスも同時開催。とても面白くて楽しいお祭りでした。2日目は雨で中止になりましたが、子どもも大人も楽しい1日でした。



満開の桜の下で



あちらこちらにティラノサウルス



いよいよレースの始まりです

グリーンスプリングス5周年

2025年4月に5周年を迎えたGREEN SPRINGS。4月1日から24日の期間、「Happy 5」が開催され、週末には多くの人やペットが集まってきました。4月12日、お馴染みになった青空の北欧市場「TACHIKAWA LOPPIS」にうかがうと、とても賑やか。人だけでなく、いろいろな犬種のワンちゃんたち。ふと見ると、犬でもない猫でもない、なんとミーアキャット！フェレット用のハーネスで、お食事はキャットフードなのだとか。「こんなに強い日差しで暑くない?」「砂漠に住んでいますから〜」確かに、そうですね。



4月12日の様子



マルシェはどこも大人気



お散歩中のミーアキャット

立川市サッカー協会創立50周年

4月20日、MIFA Football Park TACHIKAWAで、創立50周年を迎えた立川市サッカー協会の記念事業「TACHIKAWA FOOTBALL FESTIVAL」が開催されました。スペシャルゲストに、元サッカー日本代表・FC町田ゼルビアアンバサダーの太田宏介氏を迎え、立川市と連携するプロスポーツチーム、立川アスレティックFC、東京ヴェルディFC(サッカー・ビーチサッカー)とともに、立川市のフットボールを盛り上げるイベント。子どもたちがプロと一緒にゲームできるまたとないチャンスになり、立川アスレティックFC女子選手たちの勇姿も目の当たりにできた、サッカーざんまいの1日でした。



参加した皆さんと



太田氏から直接指導してもらいました



開会式で

国立音楽大学 フォルテピアノ

国立音楽大学 楽器学資料館では、大学創立100周年記念事業の一環として、18世紀の名匠アントン・ワルター製フォルテピアノの複製を制作しました。2011年に完成した新校舎建設の際に伐採した、キャンパスのシンボルツリーの木材を一部使用し、鍵盤楽器製作家であり、国立音楽大学講師の太田垣 至氏が手がけました。写真は4月18日に開催されたお披露目コンサートの様子です。フォルテピアノによる特別リサイタルが予定されています。

トマシュ・リッテル くにおんフォルテピアノリサイタル

日程：2025年6月27日(金) 18:30開演

会場：国立音楽大学 講堂小ホール

料金：無料(要申込)

お申込みはこちらへ

<https://teket.jp/11944/45435>



「くにおんフォルテピアノ」黒鍵と白鍵が逆になっています



演奏の休憩時間にメンテナンスする太田垣 至さん



お披露目コンサートの最後に、フォルテピアノは久元祐子先生、ヴァイオリン(ストラディバリウス)は永峰高志先生、ソプラノは長島剛子先生、国立音楽大学楽器学資料館館長(左)

表紙

最高級グレードのタオル(ホットマン青梅店)

家で国産のタオルがどのくらいあるか、改めて調べてみました。何かのお返しに頂いたり、記念品として頂いたものには国産のタオルがありました。が、引き出しのほとんどが海外のもの。なるほど、これが現実。どちらのお宅もそうなのかしらと思いつつ、生活に必要なものならば、気持ちよく使える、そして長く使えるものの方が結果的にはQOLの向上につながり、ストレスフリーになるかもしれません。色とりどり、柔軟剤なしでもフワフワのタオルには、幸せがつまっているような気さえた撮影でした。

かたこと

◆初夏はマルシェのシーズン。何もなくても歩きたくなる季節ですから、そこに普段見かけない品物があれば、手に取ってみたい、買ってみたい、食べてみたい。それが人の気持ちですね。ステッチマルシェで天然石のアクセサリを作ってもらいました。世界に1つしかないと思うと、ちょっと嬉しい。6月27日、28日には北口のシネマ・ツー1階でもちょっと変わったマルシェが開催されるそうです◆日本最大級不動産サイトの調べによれば、立川は2025年住みたい街ランキング首都圏版で第15位。北口と南口とを合算した数字だそうです。そもそも、JR中央線が住みたい沿線第4位なのですから、第1位の京浜東北線が通る横浜や大宮には及ばない。でも15位までの間に、中央線の駅は3位の吉祥寺と立川しかないのですから、多摩地域では断トツということでしょうか◆それでも夜の客足は少し寂しい。柴崎町でも人通りが無いのですから、栄町なんて本当に少ない。老舗の味を引き継いだ「まご八」さん、頑張れ!◆「立川はフラフラだね」と道行く人の言葉です。フラダンスにフラメンコ。4月29日には錦町に総勢500名のフラメンコダンサーが集結。賑やかでした。駅周辺では「何をやっているの?」と尋ねる人が多く、「立川フラメンコ」も20年以上の歴史あるイベントですが、まだまだのびろはいっぱい、ということでしょうか◆少しずつ暑くなってきました。熱中症に気をつけて、立川散策、お楽しみください。 えてびあんスタッフ一同



リニューアルした多摩てばこネット
ご覧ください

えてびあん ©

6月号 第41巻 通巻483号

令和7年6月1日発行
発行 有限会社えてびあん
〒190-0023
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
E-mail message@tamatebakonet.jp
URL <https://www.tamatebakonet.jp>
発行人 黒須 環
企画・編集 えてびあん編集スタッフ
写真 五孝孝平
デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)
印刷 ダイオームウラ株式会社・DECK C.C.

無断転載を禁じます。

国営昭和記念公園のレインボープール



子ども連れや中高生の友だちと、あるいはカップルで賑わったプールでした。流れるプールや大きな波があるプール、スライダーもあって楽しい夏の定番でした。サンセット料金も

っていたこともあります。水着のまま他の施設も利用できたのが嬉しかった。

1985年に開業し、老朽化や利用者の減少にちょうど新型コロナウイルス感染症の襲来。2020年に営業を中止、翌2021年から営業停止となっています。プール利用券のプレゼントを企画すると、本当にたくさんの応募があって、えくてびあんではその人気を毎年実感していました。いつかまた夏の素敵な遊び場になるといいなと思いながら掲載します。

あって、夕方遅くまでワイワイやっ

